

2012 年度全日本選手権開催方針

1. 個人戦

日程：2012 年 9 月 6 日～9 日

9 月 6 日（木）会場設営、会議等

9 月 7 日（金）競技：女子サーブル、男子エペ

9 月 8 日（土）競技：女子エペ、男子フルーレ

9 月 9 日（日）競技：女子フルーレ、男子サーブル

場所：代々木競技場 第 1 体育館

選手数：各種目 84 名とする

2011 年度第 64 回大会との変更点

競技会推薦枠〈別表参照〉

①高校総体 上位 4 名→ 上位 2 名とする

②JOC 杯ジュニア 上位 1 名→ 上位 2 名とする

③JOC 杯カデ 上位 1 名→ 上位 2 名とする

④東京都選手権〈シニア〉 2 名→3 名とする〈3 位までの順位決定を行うこと〉

⑤上記変更および棄権者、重複者数による FJE 推薦枠は、適宜変更する。

2. 団体戦

日程：2012 年 12 月 13 日～16 日

12 月 13 日（木）会場設営、会議等

12 月 14 日（金）競技：女子フルーレ、男子サーブル

12 月 15 日（土）競技：女子サーブル、男子フルーレ

12 月 16 日（日）競技：女子エペ、男子エペ

場所：台東リバーサイドスポーツセンター

チーム数：フルーレ 34 チーム（予定）、エペ・サーブル 24 チームとする

2011 年度第 64 回大会との変更点

競技会推薦枠〈別表参照〉

①全日本選手権 2 位→3 位までのチーム

（2012 年度は前年大会の 3 位が 2 チームのため、4 チームとなる）

（2013 年度以降は 3 チームとするので順位（3 位）決定を行うこと）

②上記変更および棄権チーム、重複チーム数による FJE 推薦枠

2013 年度全日本選手権方針 〈検討中案〉

1. 個人戦

◆日程：

世界選手権の日程変更により、7月第1週への変更を行う。

2013年7月4日（木）～7日（日） 競技は5日～7日

◆場所：代々木競技場 第1体育館

◆出場選手：各種目84名とする。

①2012年全日本選手権上位 4名

②日本学生連盟推薦枠 24名

③ブロック推薦枠 33名

④開催地推薦〈東京都〉1名

⑤競技会成績による出場権を廃止し、指定する競技会成績による
FJE ランキング上位者に出場権を付与する。

シニア8名、ジュニア5名、カデ5名

⑥強化推薦枠 4名

※学生推薦枠、ブロック推薦枠の選定方法は、統括する組織・競技会等に委任する。

ただし、選定方法については、FJE に提出し確認を得ること

※ランキングの対象大会は、2012年9月～2013年3月に実施される指定の競技会
とし各大会のランキングポイントについては、2011年8月末までに発表する。

※ジュニア、カデのランキングポイント指定大会は、当該年齢区分の競技会とし
中・高・大学区分の競技会は含まない。

※2014年度以降も、ランキングによる出場を継続する方針であり、
単一の競技会における推薦は廃止する方針。

2. 団体戦については、大幅な変更はないものとする。

※質問等は、

第65回全日本フェンシング選手権大会(個人戦)開催要項

1. 主催 (社) 日本フェンシング協会
2. 主管 東京都フェンシング協会
3. 後援 東京都、文部科学省 (予定)
4. 期日 平成24年9月6日(木)～9日(日)
5. 会場 国立代々木競技場第一体育館
〒150-0041 東京都渋谷区神南 2-1-1 Tel : 03-3468-1171

6. 日程

9月6日(木)	14:00～15:00	技術委員会
	15:30～16:30	審判委員会
	17:00～18:00	代表者会議
	18:00～19:00	開会式
9月7日(金)	8:15	開場
	9:15～19:00	女子サーブル、男子エペ
9月8日(土)	8:15	開場
	9:15～19:00	女子エペ、男子フルーレ
9月9日(日)	8:15	開場
	9:15～17:30	女子フルーレ、男子サーブル

7. 競技規則

国際フェンシング連盟(FIE)試合規則及び(社)日本フェンシング協会試合規則の最新版を準用するが競技方法については次項に定めるルールを適用する。

8. 競技方法

- (1) プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式で行なう。
- (2) プール戦は7人で行なう。各試合(マッチ)は5本先取
- (3) エリミナシオン・ディレクト進出者は64人とし、各試合3セット(サーブルは2セット)、15本先取とする。
- (4) 参加選手数等により、試合方法を変更する場合がある。

9. 参加資格

- (1) 全ての参加選手・監督は平成24年度(社)日本フェンシング協会登録済みの者とする。
平成24年1月1日現在 **12歳以上**の者とする。(2013JOC杯カデの部・出場対象年齢)
- (2) 各種目とも、参加選手数は84人とする。
- (3) 各種目とも、以下のいずれかにより出場資格を付与する。
なお、成績による参加資格は、出場種目と同じでなければならない。
① 第64回全日本フェンシング選手権個人戦における3位までの選手(4人)

- ② 各ブロックの予選または推薦による選手(33人)
 ※学生連盟に加盟している選手は対象外とする。
- ③ 全日本学生フェンシング連盟における予選又は推薦による選手(24人)
 ※学生連盟に加盟している選手のみを対象とする。
- ④ 下記「出場者枠一覧表」に示す平成23年9月1日～平成24年8月26日に行なわれた各競技会及び大会において、括弧書きに示す成績を修めた選手。(各種目異なる)
- ⑤ 主管団体の推薦による選手(1名)
- ⑥ (社)日本フェンシング協会の推薦による選手(各種目異なる)
- (4) (3)において参加資格を複数得た場合については下記の通りとする。
- ① (3)-④における成績を複数得た場合、いずれか1とする。その場合、各競技会、大会の次点者の繰り上げは行わない。
- ② (3)-②及び③による参加資格を獲得したものが、その後に行なわれる④の競技会・大会において参加資格を得た場合は、②及び③の次点以下の選手を成績順に繰り上げることができるものとする。
- (5) (3)-②及び③において欠員が生じた場合は、次点以下の選手を繰り上げるものとし、その他の欠員等については、全て(社)日本フェンシング協会の推薦数を増加するものとする。

【出場者枠一覧表】

参加区分	ブロック等内訳・推薦事由	フルレ	エペ	サーブル
北海道・東北	北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	5	5	5
北関東	茨城、栃木、群馬、埼玉	3	3	3
南関東	千葉、東京、神奈川、山梨	5	5	5
北信越	新潟、富山、石川、福井、長野	3	3	3
東海	岐阜、静岡、愛知、三重	3	3	3
近畿	滋賀、京都、大阪、奈良、和歌山、兵庫	4	4	4
中国	鳥取、島根、広島、山口、岡山	3	3	3
四国	徳島、香川、愛媛、高知	3	3	3
九州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	4	4
学連	日本学生フェンシング連盟	24	24	24
前回成績推薦	全日本選手権大会個人(優勝者、2位、3位)	4	4	4
競技会・大会 推薦	東京都シニア選手権(優勝、2位、3位(順位))	3	3	3
	大阪選手権(シニア優勝者)	1	-	-
	中日本選手権(シニア優勝者)	1	-	-
	西日本選手権(シニア優勝者)	1	-	-
	全国高校総体(優勝者、2位)	2	2	2
	JOC杯(ジュニア優勝者、2位)	2	2	2
	牧杯(ジュニア優勝者)	1	-	-

	東京都ジュニア選手権（優勝者）	1	1	1
	西日本選手権（ジュニア優勝者）	1	-	-
	JOC杯（カデ 優勝者・2位）	2	2	2
	全国ジュニア・カデサーブル選手権（ジュニア優勝者）	-	-	1
	全国カデ・フルーレ選手権（優勝者）	1	-	-
	全国カデ・エペ選手権（優勝者）	-	1	-
	東京都カデ選手権（優勝者）	1	1	1
	西日本選手権（カデ優勝者）	1	-	-
	全国ジュニア・カデサーブル選手権（カデ優勝者）	-	-	1
主管団体推薦	東京	1	1	1
FJE 推薦※	（日本代表・準代表等）	4	10	9
合計		84	84	84

※（社）日本フェンシング協会は、下記に該当する選手に参加資格を付与する。

- i) 2012 オリンピック・世界選手権等の各種目代表となった選手のうち、代表選手としての活動（合宿、大会参加）等により、各支部及びブロックにおける予選会等への出場が困難と認められる選手。
- ii) その他 日本フェンシング協会理事会が推薦する選手

10. 表 彰

優勝者には優勝杯・メダル・賞状を、2位、3位にはメダル・賞状、4位～8位には賞状を授与する。

11. 用 具

(1) FIE競技規則第1編第4章 選手の装備

選手は、自己の責任において剣を持ち、用具、服装を着けて競技を行う。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・服を着けて戦う。選手は、自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」ことを理解して試合に臨むこと。

(2) 用具検査は、次の日程で行う。

検 査 日 時	実施種目	検査対象用具
9月6日(木) 14:00～18:00	当日実施種目及び翌日実施種目	・剣 (4本) ・ボディーワイヤー (2本)
9月7日(金) 9:00～競技終了まで	なお、検査は当日実施種目を優先する。	・メタルジャケット (2着) ・マスク (2個)
9月8日(土) 9:00～競技終了まで		※フルーレ・エペ・サーブル ・マスクケーブル (2本)
9月9日(日) 9:00～競技終了まで	当日実施種目	※フルーレ・サーブル ・電気サーブル用グローブ (2個) (もしくはカフ)

※ 検査対象用具は、過去の合格シール・ゼッケンなど全て取り外しておくこと。

※ 剣、マスク、ボディーワイヤー、メタルジャケット、マスクケーブルの検査対象用具の検査数量の上限は、それぞれの種目ごとの上限とする。

(3) ユニフォーム等

審判員は、試合開始前にピスト上で選手のユニフォーム・プロテクタ・マスク等の劣化やほころび等を確認する。その際、劣化やほころび等があると認められた場合、選手はイエローカードの警告を受け、適正なものに交換しなければならない。

12. 参加申込

(1) 7月30日(月)～8月16日(木)の期間に別途申込用紙に必要事項記入の上、下記宛に郵送で申し込むこと。

但し、参加資格獲得のための試合等が終了していない場合は(組合せ抽選会)まで猶予する。

① 振込みを証明できる書類(振込控のコピーなど)を添付すること。

※ 期日まで参加費の振込が確認できない者は、参加資格獲得のための試合等が終了していない場合等の特例を除き、参加を認めない。

~~② 参加選手は、報道用データ提供及びプログラム作成等に使用するため、参加選手の写真及びデジタルデータを提供するとともに、目的の範囲内での使用を了承するものとする。~~

(2) 郵送先

〒150-8050 東京都渋谷区神南1丁目1番1号 岸記念体育会館内

(社)日本フェンシング協会 事務局

「第65回全日本個人戦」宛

(3) 参加費振込先

全ての選手は、参加申込と同時に下記に振込みをすること。

みずほ銀行 渋谷支店

普通預金 1029770

「(社)日本フェンシング協会大会参加費口」宛

(4) 参加費 10,000円

13. 参加上の注意

① 参加申込後、やむを得ない事情等により出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、(社)日本フェンシング協会事務局に対し文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。

② 申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度の全日本選手権個人戦における当該参加区分等の出場枠を減ずる。

③ 推薦された選手(前年度成績推薦、その他の推薦)が出場しない場合は、(社)日本フェンシング協会事務局に対し文書(郵送またはファクシミリ)にて申し出ること。

14. 組合せ抽選会

① 抽選日 未定

② シード順位・抽選順位

(社)日本フェンシング協会の本大会担当役員及び大会技術委員によるシード順位の決定を行い、その後、立会い者による責任抽選を行なう。

15. ドーピング検査

参加選手を対象にドーピング検査を実施する場合がある。

16. 宿泊・弁当

各自が手配するものとする。主催者において斡旋等を行わない。

17. 安全管理

参加者は競技会の全般における安全管理について、特に留意して臨むこと。

- ① 各選手・監督には主催者が競技会における傷害保険に加入する。
- ② 各選手は、事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入することが望ましい。

16. 本件に関する質問等

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1 丁目 1 番 1 号 岸記念体育館内

(社) 日本フェンシング協会 事務局

TEL : 03-3481-2378 FAX : 03-3481-2379

メールによる問い合わせを行なう場合は、fencing@japan-sports.or.jp宛とし、
件名を「65 全日本個人問い合わせ」と記載すること

